

## ごあいさつ



鴨川市長 長谷川 孝夫

本日ここに、第49回鴨川市民音楽祭を開催することとなりました。昭和49年から続く伝統ある市民音楽祭は、市民の皆様が創りあげ親しまれている素敵な演奏会です。そして、県内で最も長く続く音楽祭として誇れるものです。この伝統を築いてこられた諸先輩方の思いを次世代に引き継げるように、市としても市民音楽の振興に取り組んでまいります。

人の心を豊かに育む音楽は、世代を超えて人を結びつける力があります。人と人との絆を大切にする皆様の活動が、「ふるさと鴨川」に誇りと愛着を生み出してくれます。本日ご出演の皆様には、日ごろの活動の成果を存分に発表していただき、その演奏や歌声がご来場の皆様にも潤いを与えてくれるものと楽しみにしています。

結びに、開催にご尽力をいただいた実行委員の皆様をはじめ、関係者の皆様に感謝申し上げますとともに、市民音楽祭がますます発展されますことを祈念し、あいさつとさせていただきます。



市民音楽祭実行委員会 会長 高橋 史郎

本日は、ご多用の中第49回鴨川市民音楽祭にご来場いただき誠にありがとうございます。

先日、鴨川市の小中学校音楽発表会があり、そこで「しあわせ運べるように」という曲を歌った学校がありました。この曲は、1995年1月に発生した阪神淡路大震災で神戸のご自宅も被災された先生によってわずか10分程で作られ、その小学校の子どもたちによって歌われました。その後、神戸市内にとどまらず、復興の歌として全国・世界でも歌われてきました。そして、2021年1月には神戸市の第二の市歌として指定されました。

「音楽の力」は傷ついた人々の心を癒し、明日への希望、活力となり未来へと導いてくれます。

本日、出演いたします団体、個人の演奏が皆様の心に届き、更に音楽の輪が広がりますことを祈念し挨拶いたします。

## 日程

♫1 開会 13:30~

♫2 市長あいさつ

♫3 演奏上の注意

♫4 演奏 13:40~16:30

♫5 閉会

